

運用報告書（全体版）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年10月14日から2021年3月3日まで	
運用方針	①トルコの株式に投資し、信託財産の成長を目指します。 ②トルコ株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。マザーファンドのトルコ株式の運用は、ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー（ロンドン支店）が行います。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	UBP トルコ株式ファンド	ライジング・トルコ株式マザーファンド受益証券
	ライジング・トルコ株式マザーファンド	トルコ株式（DR（預託証券）を含みます。）
主な組入制限	UBP トルコ株式ファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の15%以下とします。 同一銘柄の上場投資信託証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の15%以下とします。
	ライジング・トルコ株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の15%以下とします。 同一銘柄の上場投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の15%以下とします。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

UBP トルコ株式ファンド

第17期（決算日 2020年3月3日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「UBPトルコ株式ファンド」は、このたび第17期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社は、2020年4月1日に商号をSOMPOアセットマネジメント株式会社に変更します。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sjnk-am.co.jp/>

お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率				
	円	円		%	%	%		百万円
13期(2018年3月5日)	9,260	0		△ 6.8	91.7	—	4.6	541
14期(2018年9月3日)	4,634	0		△50.0	90.2	—	3.9	190
15期(2019年3月4日)	6,186	0		33.5	94.0	—	0.7	183
16期(2019年9月3日)	5,293	0		△14.4	93.5	—	0.6	145
17期(2020年3月3日)	5,515	0		4.2	93.2	—	1.0	140

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり(以下同じ)。

(注3) 株式組入比率、株式先物比率および投資証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注5) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首)	円		%	%	%	%
2019年9月3日	5,293	—	—	93.5	—	0.6
9月末	5,858	10.7	—	93.0	—	0.6
10月末	5,516	4.2	—	94.3	—	0.6
11月末	5,963	12.7	—	95.9	—	0.7
12月末	6,119	15.6	—	92.7	—	0.8
2020年1月末	6,393	20.8	—	96.8	—	0.9
2月末	5,701	7.7	—	93.4	—	0.9
(期 末)						
2020年3月3日	5,515	4.2	—	93.2	—	1.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

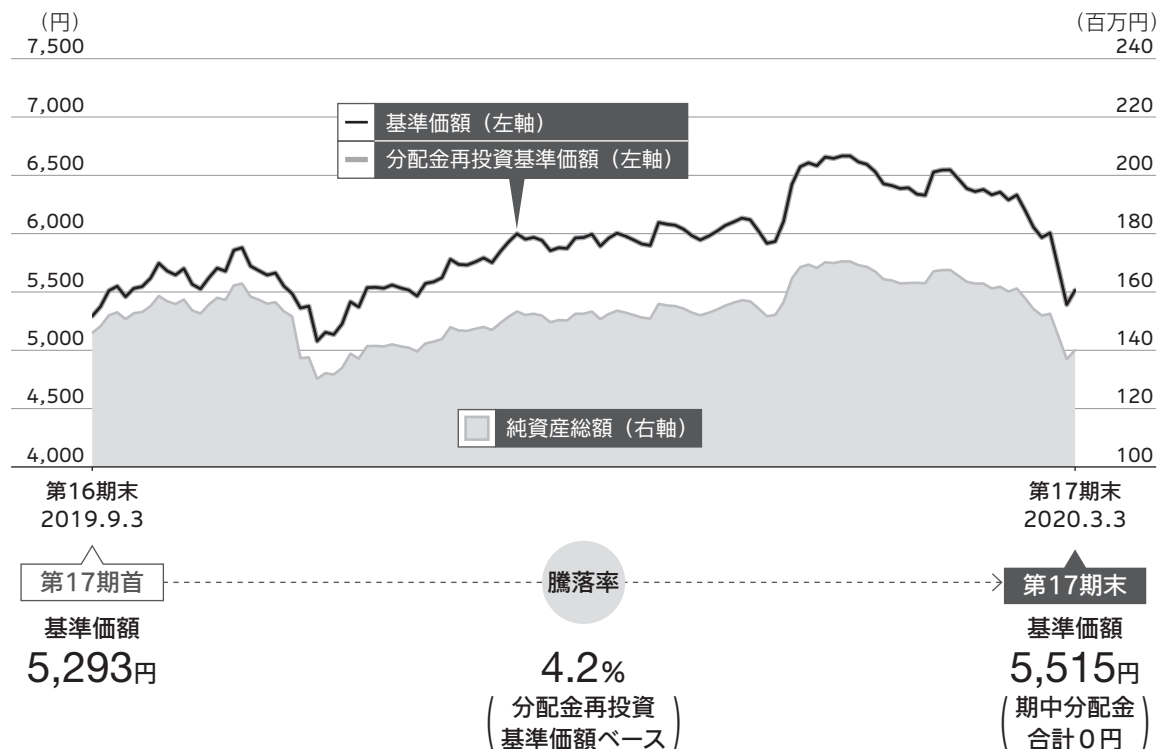
(注2) 株式組入比率、株式先物比率および投資証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2019年9月3日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載していません。

● 基準価額の主な変動要因



U B Pトルコ株式ファンド

高位に組入れていたマザーファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。



ライジング・トルコ株式マザーファンド

期中の騰落率は+5.5%となりました。トルコ株式市場が上昇したことが基準価額を押し上げました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド

● 投資環境

2019年9月に、香港政府が逃亡犯条例改正案の撤回を発表したことや、11月に、格付け会社フィッチがトルコの格付け見通しを「ネガティブ」から「安定的」に引き上げたこと等を背景に、トルコ株式市場は堅調に推移しました。12月には、米中両国が貿易協議の「第1段階」で正式合意し、米中貿易交渉を巡る投資家センチメントが改善されたことなどが好感され、グローバル株式市場が上昇する中、トルコ株式市場もさらに上昇しました。年が明けても、トルコの主要銀行が2020年の業績に明るい見通しを示したことなどをを受けて上昇基調が継続しました。しかしその後は、シリアで、アサド政権軍とトルコ軍の衝突が激化し双方に死傷者が出るなど、両国間の緊張が一層高まったことに加え、アサド政権を支援するロシアとの間でも緊張が高まったことなどから下落しました。さらに、感染拡大がとまらない新型コロナウイルスが世界経済に及ぼす影響への警戒感からリスクオフムードが強まる中、トルコ株式、トルコリラともに期末にかけて大きく下落しました。トルコ中央銀行は7月から6回連続で累計13.25%の利下げを実施し、期末時点で主要政策金利である1週間物レポ金利は10.75%となっています。

イスタンブール100種指数の推移



為替レートの推移



注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通してライジング・トルコ株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

ライジング・トルコ株式マザーファンド

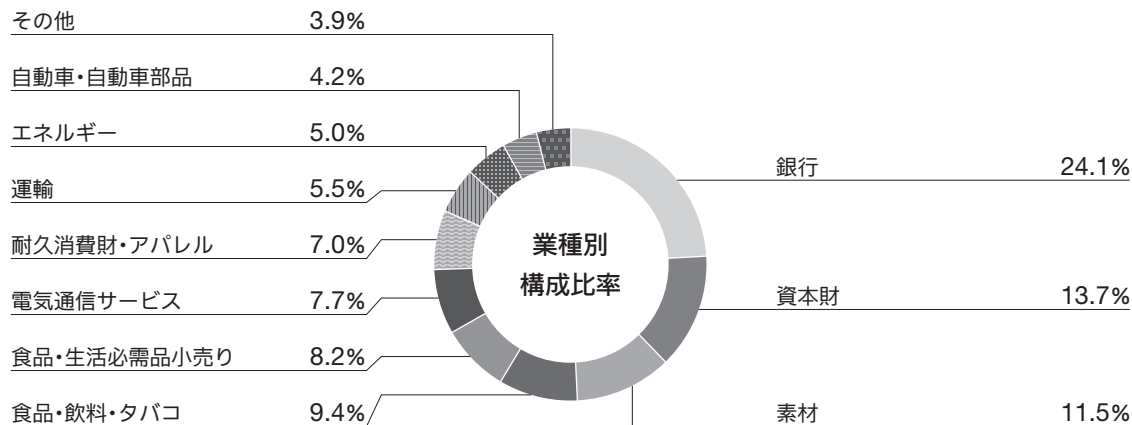
期を通して株式および外国投資証券の組入比率を概ね高位に維持し、期末の組入比率は95.2%となりました。

・主な購入銘柄

家具メーカーのYatas Yatak ve Yorgan Sanayi ve Ticaret ASや自動車メーカーのFord Otomotiv Sanayi A.S.等を新規に購入しました。

・主な売却銘柄

食品メーカーのPinar Entegre Et ve Un Sanayi A.S.や、コングロマリット企業のAlarko Holding A.S.等を全部売却しました。



注1. 比率は、第17期末における外国株式の評価総額に対する各業種の評価額の割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 分配金

基準価額の水準等を勘案し、当期は分配を行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第17期 2019.9.4~2020.3.3
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	938

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

UBPトルコ株式ファンド

今後もマザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持することで、信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。

ライジング・トルコ株式マザーファンド

シリアでアサド政権軍とトルコ軍の衝突が拡大する中、トルコとアサド政権の後ろ盾のロシアとの関係が懸念され始めましたが、トルコはロシアとの衝突は望まないと強調しています。両国は、経済的な関係のほか、トルコがロシア製のミサイルを購入するなど、軍事面でも関係を深めているため、今後も緊張緩和の可能性を探っていくと考えます。新型コロナウイルスの蔓延が世界経済に及ぼす影響が不透明な為、当面は市場の変動が大きい状況が続くと考えられますが、中期的な視点においては、トルコ経済の高い成長モメンタムへの期待から、トルコ株式市場は引き続き魅力的な投資対象であると考えています。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第17期 2019.9.4～2020.3.3		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	58円	0.974%	$(a) \text{ 信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率 (年率)} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は5,925円です。
(投信会社)	(32)	(0.536)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(24)	(0.410)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.023	$(b) \text{ 売買委託手数料} = \frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(1)	(0.023)	
(c) その他費用	10	0.162	$(c) \text{ その他費用} = \frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(9)	(0.157)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	69	1.159	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

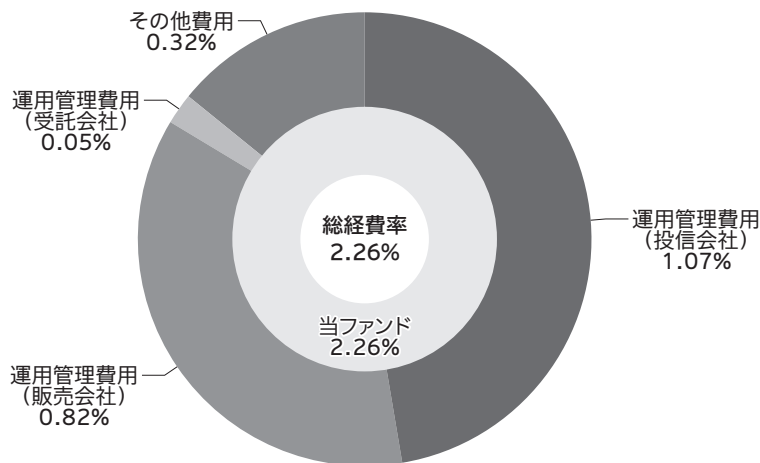
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.26%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年9月4日～2020年3月3日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ライジング・トルコ株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 16,121	千円 11,000

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2019年9月4日～2020年3月3日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ライジング・トルコ株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	523,280千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,474,113千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.35

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2019年9月4日～2020年3月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年3月3日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ライジング・トルコ株式マザーファンド	216, 163	200, 041	138, 528

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2020年3月3日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ライジング・トルコ株式マザーファンド	138, 528	97. 8
コール・ローン等、その他	3, 044	2. 2
投資信託財産総額	141, 572	100. 0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) ライジング・トルコ株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産（1, 233, 469千円）の投資信託財産総額（1, 289, 661千円）に対する比率は、95. 6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当期末における邦貨換算レートは、1 トルコ・リラ＝17. 52円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年3月3日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	141,572,956
コール・ローン等	3,043,998
ライジング・トルコ株式マザーファンド(評価額)	138,528,958
(B) 負債	1,509,936
未払解約金	8,457
未払信託報酬	1,493,941
未払利息	6
その他未払費用	7,532
(C) 純資産総額(A－B)	140,063,020
元本	253,965,264
次期繰越損益金	△113,902,244
(D) 受益権総口数	253,965,264口
1万口当たり基準価額(C／D)	5,515円

- (注1) 信託財産に係る期首元本額275,740,258円、期中追加設定元本額7,319,605円、期中一部解約元本額29,094,599円
(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 0.5515円
(注3) 期末における元本の欠損金額 113,902,244円

○損益の状況 (2019年9月4日～2020年3月3日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,618
支払利息	△ 1,618
(B) 有価証券売買損益	6,601,692
売買益	7,661,942
売買損	△ 1,060,250
(C) 信託報酬等	△ 1,501,526
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	5,098,548
(E) 前期繰越損益金	△ 90,079,138
(F) 追加信託差損益金	△ 28,921,654
(配当等相当額)	(9,997,562)
(売買損益相当額)	(△ 38,919,216)
(G) 計(D＋E＋F)	△113,902,244
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	△113,902,244
追加信託差損益金	△ 28,921,654
(配当等相当額)	(9,999,878)
(売買損益相当額)	(△ 38,921,532)
分配準備積立金	13,847,855
繰越損益金	△ 98,828,445

- (注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。
(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注4) ライジング・トルコ株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の60の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程 (2019年9月4日～2020年3月3日) は以下の通りです。

項 目	2019年9月4日～ 2020年3月3日
a. 配当等収益(費用控除後)	448,468円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	9,999,878円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	13,399,387円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	23,847,733円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	938円
g. 分配金	0円

○お知らせ

- ・投資信託の監査にかかる費用を適切に反映させるため、2020年1月から、監査費用の徴収方法を変更することと致しました。

ライジング・トルコ株式マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日 2020年3月3日）

<計算期間 2019年3月5日～2020年3月3日>

ライジング・トルコ株式マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。 運用にあたっては、トルコ株式等の運用指図に関する権限をユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー（ロンドン支店）に委託します。
主要投資対象	トルコ株式（DR（預託証書）を含みます。）
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の15%以下とします。 同一銘柄の上場投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の15%以下とします。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 中 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	率				
	円		%	%	%	%	百万円
5期(2016年3月3日)	9,902	△23.3		92.1	—	6.2	2,856
6期(2017年3月3日)	9,322	△ 5.9		92.8	—	6.2	2,360
7期(2018年3月5日)	11,154	19.7		93.9	—	4.8	3,123
8期(2019年3月4日)	7,620	△31.7		96.4	—	0.7	1,862
9期(2020年3月3日)	6,925	△ 9.1		94.3	—	1.0	1,289

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率			
(期 首) 2019年3月4日	円	%	%	%	%
	7,620	—	96.4	—	0.7
3月末	6,627	△13.0	95.6	—	0.8
4月末	6,450	△15.4	94.8	—	0.7
5月末	6,098	△20.0	94.8	—	0.6
6月末	6,541	△14.2	96.8	—	0.6
7月末	7,402	△ 2.9	97.5	—	0.6
8月末	6,445	△15.4	96.1	—	0.6
9月末	7,295	△ 4.3	95.7	—	0.7
10月末	6,867	△ 9.9	96.7	—	0.6
11月末	7,450	△ 2.2	98.1	—	0.7
12月末	7,662	0.6	94.9	—	0.8
2020年1月末	8,028	5.4	98.3	—	0.9
2月末	7,159	△ 6.0	94.4	—	1.0
(期 末) 2020年3月3日	6,925	△ 9.1	94.3	—	1.0

(注1) 騰落率は期首比。

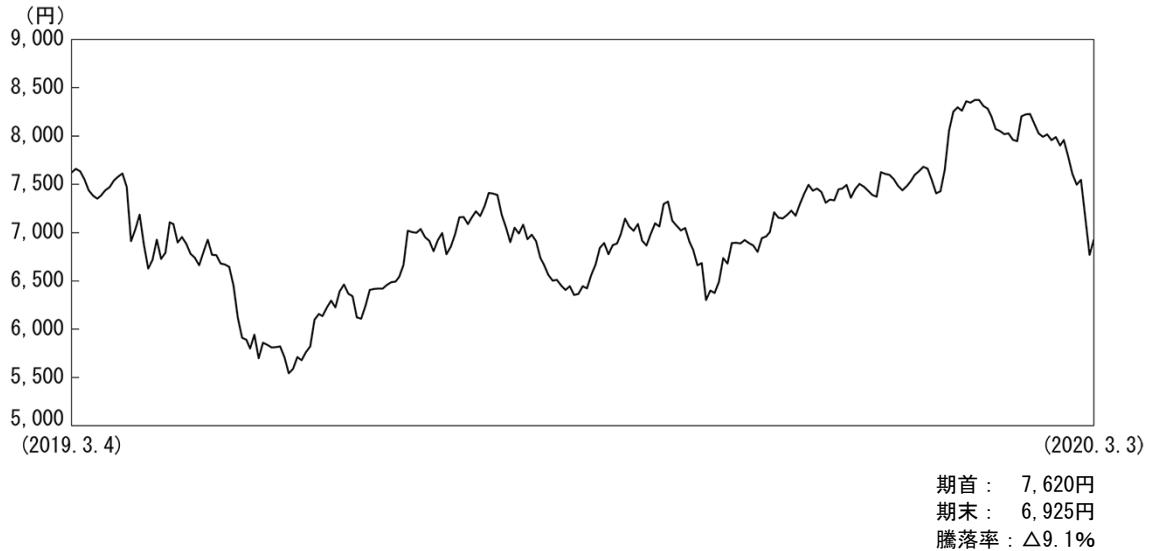
(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

○運用経過

(2019年3月5日～2020年3月3日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は－9.1%となりました。トルコリラが対円で下落したことが基準価額の押し下げ要因となりました。

■投資環境

2019年3月末に行われた統一地方選挙では、エルドアン大統領が率いるAKP（公正発展党）を中心とした与党連合がトルコ全土の得票率で過半数を確保しました。しかし5月初旬にAKP側が求めていたイスタンブール市長選挙の無効とやり直しの決定を受け、トルコの政治プロセスに不信感が高まり、トルコリラ、株式市場ともに下落しました。その後は、原油価格の下落や、年金基金からの株式市場への資金流入期待、対米関係の緊張緩和期待等を背景に反発しました。9月に、香港政府が逃亡犯条例改正案の撤回を発表したことや、11月に、格付け会社フィッチがトルコの格付け見通しを「ネガティブ」から「安定的」に引き上げたこと等を背景に、トルコ株式市場は堅調に推移しました。12月には、米中両国が貿易協定の「第1段階」で正式合意し、米中貿易交渉を巡る投資家センチメントが改善されたことなどが好感され、グローバル株式市場が上昇する中、トルコ株式市場もさらに上昇しました。年が明けても、トルコの主要銀行が2020年の業績に明るい見通しを示したことなどを受けて上昇基調が継続しました。しかしその後は、シリアで、アサド政権軍とトルコ軍の衝突が激化し双方に死傷者が出るなど、両国間の緊張が一層高まったことに加え、アサド政権を支援するロシアとの間でも緊張が高まったことなどから下落しました。さらに、感染拡大が止まらない新型コロナウイルスが世界経済に及ぼす影響への警戒感からリスクオフムードが強まる中、トルコ株式、トルコリラともに期末にかけて大きく下落しました。トルコ中央銀行は7月から6会合連続で累計13.25%の利下げを実施し、期末時点で主要政策金利である1週間物レポ金利は10.75%となっています。

イスタンブール100種指数の推移



為替レートの推移



（注）為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式および外国投資証券の組入比率を概ね高位に維持し、期末の組入比率は95.2%となりました。

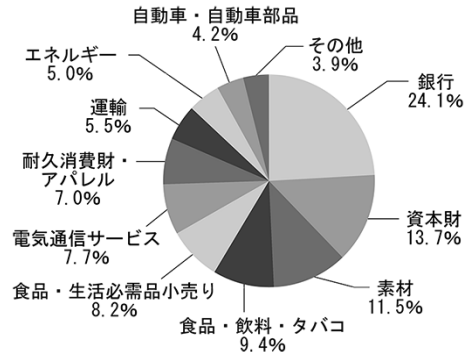
・主な購入銘柄

家具メーカーのYatas Yatak ve Yorgan Sanayi ve Ticaret ASや、自動車メーカーのFord Otomotiv Sanayi A.S.等を新規に購入しました。

・主な売却銘柄

食品メーカーのPinar Entegre Et ve Un Sanayi A.S.や、コングロマリット企業のAlarko Holding A.S.等を全部売却しました。

業種別構成比率



(注1) 比率は、第9期末における外国株式の評価総額に対する各業種の評価額の割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

■今後の運用方針

シリアでアサド政権軍とトルコ軍の衝突が拡大する中、トルコとアサド政権の後ろ盾のロシアとの関係が懸念され始めましたが、トルコはロシアとの衝突は望まないと強調しています。両国は、経済的な関係のほか、トルコがロシア製のミサイルを購入するなど、軍事面でも関係を深めているため、今後も緊張緩和の可能性を探っていくと考えます。新型コロナウイルスの蔓延が世界経済に及ぼす影響が不透明な為、当面は市場の変動が大きい状況が続くと考えられますが、中期的な視点においては、トルコ経済の高い成長モメンタムへの期待から、トルコ株式市場は引き続き魅力的な投資対象であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年 3 月 5 日～2020年 3 月 3 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 2 (2)	% 0. 027 (0. 027)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	27 (27) (0)	0. 391 (0. 391) (0. 001)	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	29	0. 418	
期中の平均基準価額は7, 002円です。			

(注 1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 2) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○ 売買及び取引の状況

(2019年 3 月 5 日～2020年 3 月 3 日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	トルコ	百株 6, 076 (2, 020)	千トルコ・リラ 5, 453 (ー)	百株 26, 565	千トルコ・リラ 25, 763

(注 1) 金額は受渡代金。

(注 2) 単位未満は切捨て。

(注 3) () 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年3月5日～2020年3月3日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	583,374千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,461,122千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.39

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月5日～2020年3月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年3月3日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(トルコ)	百株	百株	千トルコ・リラ	千円	
AKBANK T. A. S.	12, 170	7, 681	5, 276	92, 452	銀行
AKSA AKRILIK KIMYA SANAYII	1, 180	1, 380	1, 078	18, 892	耐久消費財・アパレル
ALARKO HOLDING	661	—	—	—	資本財
ANADOLU EFES BIRACILIK VE	640	574	1, 302	22, 828	食品・飲料・タバコ
ANADOLU CAM SANAYII AS	4, 330	4, 330	1, 658	29, 054	素材
ARCELIK A. S.	470	690	1, 258	22, 049	耐久消費財・アパレル
ASELSAN ELEKTRONIK SANAYI	1, 240	893	2, 523	44, 220	資本財
ENKA INSAAT VE SANAYI AS	3, 097	1, 897	1, 207	21, 146	資本財
EREGLI DEMIR VE CELIK FABRIK	6, 530	4, 927	4, 070	71, 309	素材
FORD OTOMOTIV SANAYI AS	—	140	1, 120	19, 622	自動車・自動車部品
KOC HOLDING AS	2, 270	1, 636	2, 860	50, 108	資本財
KORDSA TEKNİK TEKSTİL AS	—	160	221	3, 879	自動車・自動車部品
MIGROS TURK TAS	290	290	646	11, 320	食品・生活必需品小売り
PETKİM PETROKİMYA HOLDİNG AS	2, 816	2, 804	1, 040	18, 228	素材
PINAR ENTEGRE ET VE UN SANAY	2, 041	—	—	—	食品・飲料・タバコ
SODA SANAYII	1, 552	2, 058	1, 202	21, 065	素材
TURK SİSE VE CAM FABRIKALARI	—	1, 800	891	15, 610	資本財
TOFAS TURK OTOMOBİL FABRIKA	580	580	1, 539	26, 968	自動車・自動車部品
TRAKYA CAM SANAYII AS	4, 251	4, 251	1, 445	25, 327	資本財
TURKIYE SINAI KALKINMA BANK	12, 738	12, 738	1, 439	25, 218	銀行

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(トルコ)		百株	百株	千トルコ・リラ	千円	
TURK TUBORG BIRA VE MALT		1,896	1,847	2,815	49,333	食品・飲料・タバコ
TURK HAVA YOLLARI AO		3,050	2,430	2,867	50,236	運輸
TURKCELL ILETISIM HIZMET AS		4,161	3,084	4,262	74,678	電気通信サービス
TURKIYE GARANTI BANKASI		9,030	6,136	5,872	102,888	銀行
TURKIYE IS BANKASI-C		6,860	4,310	2,504	43,872	銀行
TUPRAS-TURKIYE PETROL RAFINE		492	339	3,442	60,308	エネルギー
ULKER BISKUVI SANAYI		550	350	727	12,742	食品・飲料・タバコ
YAPI VE KREDI BANKASI		6,274	4,600	1,099	19,262	銀行
YATAS YATAK VE YORGAN SAN. T		—	2,400	1,831	32,082	耐久消費財・アパレル
HACI OMER SABANCI HOLDING		3,765	2,633	2,332	40,871	各種金融
COCA-COLA ICECEK AS		700	368	1,651	28,935	食品・飲料・タバコ
BIM BIRLESIK MAGAZALAR AS		640	1,062	5,017	87,900	食品・生活必需品小売り
TURKIYE VAKIFLAR BANKASI T-D		2,640	980	535	9,374	銀行
TAV HAVALIMANLARI HOLDING AS		525	457	929	16,285	運輸
TEKFEN HOLDING AS		360	360	554	9,719	資本財
TURK TELEKOMUNIKASYON AS		1,860	1,430	1,081	18,940	電気通信サービス
ENERJISA ENERJI AS		1,058	498	392	6,869	公益事業
MAVI GIYIM SANAYI VE TICA-B		—	130	696	12,207	耐久消費財・アパレル
合 計	株 数 ・ 金 額	100,721	82,252	69,395	1,215,813	
	銘 柄 数 < 比 率 >	33	36	—	<94.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末			比 率
		口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(トルコ)		口	口	千トルコ・リラ	千円	%
IS GAYRIMENKUL YATIRIM ORTAK		184,384	184,384	313	5,491	0.4
EMLAK KONUT GAYRIMENKUL YATI		277,000	277,000	396	6,939	0.5
合 計	口 数 ・ 金 額	461,384	461,384	709	12,431	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<1.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年3月3日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,215,813	94.3
投資証券	12,431	1.0
コール・ローン等、その他	61,417	4.7
投資信託財産総額	1,289,661	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(1,233,469千円)の投資信託財産総額(1,289,661千円)に対する比率は、95.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=17.52円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年3月3日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,289,661,046
コール・ローン等	61,415,700
株式(評価額)	1,215,813,806
投資証券(評価額)	12,431,540
(B) 負債	115
未払利息	115
(C) 純資産総額(A-B)	1,289,660,931
元本	1,862,403,043
次期繰越損益金	△ 572,742,112
(D) 受益権総口数	1,862,403,043口
1万口当たり基準価額(C/D)	6.925円

(注1) 信託財産に係る期首元本額2,444,689,436円、期中追加設定元本額29,480,218円、期中一部解約元本額611,766,611円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

ライジング・トルコ株式ファンド	1,662,361,225円
UBPトルコ株式ファンド	200,041,818円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 0.6925円

(注4) 期末における元本の欠損金額 572,742,112円

○損益の状況 (2019年3月5日~2020年3月3日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	54,412,874
受取配当金	54,434,663
支払利息	△ 21,789
(B) 有価証券売買損益	△197,899,771
売買益	152,202,258
売買損	△350,102,029
(C) 保管費用等	△ 5,968,480
(D) 当期損益金(A+B+C)	△149,455,377
(E) 前期繰越損益金	△581,903,128
(F) 追加信託差損益金	△ 10,480,218
(G) 解約差損益金	169,096,611
(H) 計(D+E+F+G)	△572,742,112
次期繰越損益金(H)	△572,742,112

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。